

# 2009年2月期 中間決算参考資料

米久株式会社  
(東証一部：2290)

## 1. 当中間期の業績

### (1) 連結

金額単位 百万円

	当期実績	前期実績	伸び率(%)	年初予想
売上高	84,831	79,173	7.1	82,200
営業利益	2,641	1,669	58.2	2,420
経常利益	2,713	1,662	63.2	2,370
中間純利益	550	907	△39.4	760
EPS (円)	19.14	31.58	-	-
ROE (%)	1.4	2.4	-	-
ROA (%)	3.6	2.5	-	-

注)ROAは事業利益(営業利益+営業外収益)にて算出してあります。

### (2) 単体

金額単位 百万円

	当期実績	前期実績	伸び率(%)	年初予想
売上高	68,668	59,693	15.0	64,700
営業利益	655	76	761.1	470
経常利益	879	251	249.8	680
中間純利益	△85	160	-	410
EPS (円)	△2.98	5.58	-	-
ROE (%)	△0.3	0.5	-	-
ROA (%)	1.8	0.8	-	-

注)ROAは事業利益(営業利益+営業外収益)にて算出してあります。

## 2. 業績の推移

### (1) 連結

金額単位 百万円

	2004年8月	2005年8月	2006年8月	2007年8月	2008年8月
売上高	61,686	66,252	70,820	79,173	84,831
営業利益	2,172	1,973	1,809	1,669	2,641
経常利益	2,220	2,026	1,821	1,662	2,713
中間純利益	1,030	661	421	907	550
純資産	31,249	32,897	36,444	38,663	39,871
総資産	59,315	62,839	67,320	78,488	80,914
一株当たり純資産:円	1,086.61	1,144.58	1,182.54	1,195.86	1,219.88
一株当たり中間純利益:円	35.83	23.00	14.67	31.58	19.14

### (2) 単体

金額単位 百万円

	2004年8月	2005年8月	2006年8月	2007年8月	2008年8月
売上高	52,327	54,712	56,372	59,693	68,668
営業利益	1,626	1,308	781	76	655
経常利益	1,407	1,397	1,156	251	879
中間純利益	861	683	403	160	△85
純資産	31,866	32,702	33,528	32,694	31,933
総資産	50,266	51,121	52,406	55,481	59,555
一株当たり純資産:円	1,107.72	1,137.35	1,166.48	1,137.93	1,111.83
一株当たり中間純利益:円	29.95	23.76	14.03	5.58	△2.98

### 3. 当中間期の業績に影響を与えた主な項目

- (1) ハム・ソーセージ等の原料用輸入豚肉及び豪州産牛肉の価格が引き続き上昇、加工品・食肉事業の利益に影響
- (2) 為替(対USドル)は前下半期からの円高が継続、加工品・食肉事業の利益に寄与
- (3) 年初の中国産冷凍食品事件以降、中国産の食品安全性に係る事件が多発、加工品・食肉事業の利益に影響
- (4) 国内食肉相場は、鶏肉が前下半期の相場維持で大幅な高値、豚肉も高値推移、牛肉は2年連続の安値で推移
- (5) 第4次中期経営計画に従い、販売数量拡大と経費削減を推進、単体の売上高販管費率が低下し、業績に寄与
- (6) 国産鶏肉関連事業を展開する子会社の米久東伯(株)、おいしい鶏(株)が好調に推移し、業績に寄与
- (7) 子会社のチムニー(株)が積極的な出店を続け、売上高と利益が増加
- (8) 中国事業からの撤退方針を固め、これに係わる出資金評価損、整理損失引当金9億64百万円を単体の特別損失に計上  
また、連結においても事業整理損失引当金として6億74百万円を特別損失に計上

### 4. 当中間期の部門別売上高(単体)

金額単位 百万円

		2006年8月			2007年8月			2008年8月		
		金額	構成比	伸び率	金額	構成比	伸び率	金額	構成比	伸び率
加工品	ハム等	13,191	23.4	3.6	13,283	22.2	0.7	14,864	21.6	11.9
	ソーセージ	3,924	7.0	16.1	4,156	7.0	5.9	4,976	7.2	19.7
	デリカテッセン	6,718	11.9	△5.7	6,494	10.9	△3.3	5,819	8.5	△10.4
	計	23,834	42.3	2.6	23,933	40.1	0.4	25,660	37.4	7.2
ビール		390	0.7	19.3	402	0.7	2.9	361	0.5	△10.1
食肉他		32,145	57.0	3.2	35,357	59.2	10.0	42,645	62.1	20.6
合計		56,372	100.0	3.0	59,693	100.0	5.9	68,668	100.0	15.0

### 5. 連結子会社一覧

金額単位 百万円

会社名	持分割合 (%)	売上高	総資産	事業内容
(株)マルフジ	100.0	970	203	食肉の卸売業
おいしい鶏(株)	100.0	1,816	774	鶏肉の加工・販売
アイ・ポーク(株)	60.0	809	256	豚肉の加工・販売
米久東伯(株)	100.0	3,156	2,692	鶏肉の生産・加工・販売
<b>国内食肉供給会社計</b>		<b>6,753</b>	<b>3,928</b>	
(株)日宏食品	100.0	796	329	ソーセージの製造
米久デリカ(株)	100.0	2,814	2,319	ハム・ソーセージの製造
米久かがやき(株)	100.0	6,033	1,473	ハム・ソーセージ・デリカ製品の製造
ヤマキ食品(株)	100.0	1,106	1,148	冷凍デリカ製品の製造
(株)セブンフードサービス	100.0	664	589	弁当・惣菜の製造・販売
<b>国内加工品生産会社計</b>		<b>11,414</b>	<b>5,859</b>	
YONEKYU U.S.A., Inc.	100.0	1,479	1,322	ソーセージの製造
如皋米久食品有限公司	83.7	389	629	デリカ・ソーセージの製造
南通富士美食品有限公司	100.0	1	486	デリカ製品の製造
<b>海外加工品生産会社計</b>		<b>1,869</b>	<b>2,439</b>	
チムニー(株)	47.0	18,615	18,648	居酒屋チェーンの経営とFC展開
御殿場高原ビール(株)	54.0	935	807	地ビールレストランの経営
<b>国内外食・レストラン経営会社計</b>		<b>19,551</b>	<b>19,456</b>	
(株)吉野屋	100.0	291	285	書籍等の販売
(株)平田屋	100.0	774	776	菓子の製造・販売
<b>その他の会社計</b>		<b>1,065</b>	<b>1,062</b>	
<b>&lt; 連結子会社合計 &gt;</b>		<b>40,654</b>	<b>32,745</b>	

その他、持分法適用会社3社

・加工品・食肉事業  
・外食事業

ときめきファーム(株) CP-Yonekyu Co., Ltd  
ふじやまビール(株)

## 6. 当期の業績

### (連結業績について)

#### (1) 売上高

米久(株)では、前下半期に引き続き、重点商品の選定などの販売量拡大の取り組みを推進し、ハム等及びソーセージの売上高が大幅に増加しました。一方、デリカテッセンは中国産商品購入を控える動きが強まり、売上高が減少したものの、加工品全体では増加となりました。また、食肉においては、国産の豚肉・鶏肉が相場高に加え、昨年2月から国産鶏肉関連事業を展開している米久東伯(株)の寄与もあり、売上高が大幅に増加しました。また、同じく豚肉・鶏肉の輸入ブランド・ミートも国内相場高により価格競争力が高まり、売上高を大きく伸ばしました。一方、牛肉は国内相場が2年連続で低下し、国産の売上高が減少となったものの、食肉他の全体では大幅な増加となりました。その結果、米久(株)の売上高は15.0%の高い伸びとなりました。連結子会社では、居酒屋経営のチムニー(株)が、直営店中心に28店舗の出店を行い、売上高を15.2%と大きく伸ばしました。一方、御殿場高原ビール(株)は年初の天候不順が影響し、僅かながら売上高が減少しました。また、本年2月に米久ベンディング(株)の株式譲渡を行った結果、同社が連結除外となりました。

これらの結果、中間連結売上高は56億58百万円増加の848億31百万円(前年同期比7.1%増)となりました。

#### (2) 売上総利益

米久(株)では、主原料用の輸入豚肉及び豪州産牛肉の価格が引き続き上昇したものの、為替が前年同期に比べ大幅な円高となったことなどにより、売上総利益率は0.1%の低下に止まりました。その結果、売上総利益は、売上高が大幅に増加したことにより8億88百万円の増加となりました。一方、生産子会社では、ハム・ソーセージ等を製造している米久デリカ(株)がロースハム・ベーコンの生産数量拡大により、売上総利益が大幅に増加しました。また、ブロイラーの国産鶏肉関連事業を行っている米久東伯(株)とおいしい鶏(株)は、飼料価格の上昇はあったものの、国産鶏肉相場高を背景に利益が大きく増加しました。チムニー(株)は直営店舗の数が増えたことにより、売上高と同様に売上総利益も大幅に増加しました。

これらの結果、中間連結売上総利益は12億44百万円増加の211億69百万円(前年同期比6.2%増)となり、連結売上総利益率は前年同期比0.2%低下の25.0%となりました。

#### (3) 販管費、営業利益

米久(株)では、販売数量の拡大により物流費が高い伸びとなったものの、グループを挙げた経費削減活動に引き続き取り組んだことなどにより販管費の伸びを抑制し、全体では3億9百万円の増加となりましたが、売上高に対する販管費率は前年同期に比べ1.0%低下の9.5%となりました。また、チムニー(株)は引き続き直営店舗数の拡大により人件費や家賃・減価償却費・水道光熱費などが増加、売上高販管費率は0.3%上昇の56.1%となりました。

これらの結果、中間連結販管費は、2億72百万円の増加の185億28百万円(前年同期比1.5%増)となり、売上高販管費率は1.2%低下の21.9%となりました。また、中間連結営業利益は9億71百万円増加の26億41百万円(前年同期比58.2%増)となりました。

#### (4) 営業外収支、経常利益

営業外収益が18百万円増加、営業外費用は60百万円の減少となりました。なお、持分法による投資損益は22百万円の改善となりました。

これらの結果、中間連結経常利益は10億50百万円増加の27億13百万円(前年同期比63.2%増)となりました。

#### (5) 特別損益、税金等調整前中間純利益、中間純利益

特別利益については、前年同期におけるチムニー(株)の公募増資に係る持分変動利益5億46百万円の影響などにより、連結特別利益は5億59百万円の減少となりました。

特別損失については、中国事業整理損失引当金として6億74百万円計上したことなどにより、連結特別損失は7億53百万円の増加となりました。

これらの結果、税金等調整前中間純利益は2億62百万円減少の17億62百万円(前年同期比13.0%減)となりました。また、法人税等が1億19百万円増加、一方、少数株主利益が24百万円減少した結果、中間連結純利益は3億57百万円減少の5億50百万円(前年同期比39.4%減)となりました。

### (単体の売上高、数量について)

単体における食肉全体では、売上高が20.6%、数量が14.5%それぞれ増加となりました。畜種別では、豚肉が売上高16.3%、数量13.7%それぞれ増加、牛肉が売上高13.5%、数量17.9%それぞれ増加、鶏肉が売上高41.4%、数量14.8%それぞれ増加となりました。

次に加工品では、販売数量拡大の取り組みを推進したことに加え、ソーセージでは国内市場における中国商品からの需要シフトもあり、ハム等及びソーセージの売上高が高い伸びとなりました。一方、デリカテッセンは中国製品への逆風などにより売上高が減少しました。その結果、ハム等は売上高11.9%、数量13.5%それぞれ増加、ソーセージは売上高19.7%、数量20.5%それぞれ増加、デリカテッセンは売上高10.4%、数量19.5%それぞれ減少となりました。

## 7. 下半期の業績に影響を与える主な項目

- (1) 金融不安による景気後退が加工品・食肉の販売に影響
- (2) 各国通貨に対する相対的な円高等が輸入食肉相場に影響
- (3) 国際的な原油・穀物及び乳製品価格相場が、副原料・包装資材・飼料の価格に影響

## 8. 通期の業績予想

(1) 連結 金額単位 百万円

	今回予想	前期実績	伸び率(%)
	金額	金額	
売上高	175,500	166,046	5.7
営業利益	5,800	4,102	41.4
経常利益	5,870	4,103	43.1
当期純利益	1,700	2,189	△22.3
E P S (円)	59.17	76.18	-

(2) 単体 金額単位 百万円

	今回予想	前期実績	伸び率(%)
	金額	金額	
売上高	138,670	122,821	12.9
営業利益	1,690	677	149.6
経常利益	2,100	1,037	102.4
当期純利益	540	431	25.2
E P S (円)	18.79	15.01	-

## 9. 通期の部門別売上高予想(単体)

金額単位 百万円

	今回予想		前期実績		伸び率(%)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)		
加工品	ハム等	29,520	21.3	26,446	21.5	11.6
	ソーセージ	9,710	7.0	7,955	6.5	22.1
	デリカテッセン	13,000	9.4	13,790	11.2	△5.7
	計	52,230	37.7	48,192	39.2	8.4
ビール	710	0.5	739	0.6	△3.9	
食肉他	85,730	61.8	73,892	60.2	16.0	
合計	138,670	100.0	122,821	100.0	12.9	

## 10. 設備投資及び減価償却費

(1) 設備投資額 金額単位 百万円 注) チムニー株の設備投資金額には保証金を含んでおりません。

		金額	主な内容(通期予想では下半期における内容を記載)
連結	上半期実績	2,112	チムニー 新店投資14億18百万円 セブンフード 新工場設立 1億38百万円
	通期予想	5,400	チムニー 新店投資19億26百万円 米久東伯 養鶏場増設・更新等 1億73百万円
単体	上半期実績	411	富士工場 フリーザー改修工事 55百万円 ギフトセンター改修工事 44百万円
	通期予想	1,070	生産品質・安全衛生関連2億9百万円、加工品増産関連1億8百万円 新基幹システム等ソフトウェア 1億79百万円

(2) 減価償却費 金額単位 百万円

	上半期実績	通期予想
連結	1,770	3,500
単体	481	970